

# 衆議院財務金融委員会ニュース

H25.5.17 第183回国会第8号

5月17日（金）、第8回の委員会が開かれました。

## 1 財政及び金融に関する件

- ・麻生国務大臣（財務大臣・金融担当）、山口財務副大臣、亀岡内閣府大臣政務官、赤澤国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

### 武正公一君（民主）

- ・急激な円安の影響を受け、漁船の燃料費が急騰する等、国民生活に重大な影響が出始めているが、このような急激な円安による輸入物価の高騰に対する政府の具体的な取組を伺いたい。
- ・4月4日の金融政策決定会合以降、長期金利が急騰しており、政府として財政健全化への取組を示すことが重要であると考えているが、大臣が3月19日の本委員会において、年央を目途にして、今年半ばまでに策定するとした、中期財政計画の具体的な策定期間を改めて確認したい。
- ・これまでの予算査定時において考慮に入れてこなかった社会資本における大規模更新の考え方を、今後の予算編成や査定時に考慮していくことが重要であると考えているが、大臣の見解を伺いたい。

### 山之内 毅君（維新）

- ・いわゆるアベノミクスについては評価するが、金利上昇による影響が懸念される。国債金利の上昇に対する大臣の所見を伺いたい。
- ・国債金利の上昇は国債費を増加させ財政に悪影響を与える。今後は成長戦略が重要となるが、実需を喚起する政策の重要性について大臣の見解を伺いたい。
- ・災害対策基本法においては、災害が発生した場合には必要な財政上の措置を講ずる旨が規定されている。しかし、厳しい財政状況下では国民の理解を得ることは困難であり、早期に財政健全化を進めるべきであると考えているが、大臣の認識を伺いたい。

### 桜内文城君（維新）

- ・電子書籍等の販売に係る消費税の取扱いについて、国内事業者であれば課税されるが国外事業者は課税されないことから、課税の公平性をどのように確保していくのか伺いたい。
- ・輸入貨物に係る消費税について、課税の捕捉状況を伺いた

い。

- ・国際的な電子商取引の発展を受け、所得の帰属の判定要件を見直すべきではないかと考えるが、財務省における検討状況について伺いたい。

### 小池政就君（みんな）

- ・子育て世代及び若年世代に対する施策に関し、財政面あるいは税制面における取組方針について説明してほしい。
- ・民主党政権下においては「控除から給付へ」との方針により子ども手当等の政策が実施されたが、控除が先行廃止され子育て世代には負担増になっている。政権交代を受け今後はどのような方針で政策を進めていく考えか伺いたい。
- ・来年の消費税率引上げを控え、低所得者対策のうち給付付き税額控除について大臣の見解を伺いたい。

### 佐々木 憲 昭君（共産）

- ・障がい者、高齢者が利用しやすい金融機関をどう実現するかという観点から、金融バリアフリー化について大臣の基本的姿勢を伺いたい。
- ・金融バリアフリー施策のうち紙幣のホログラム拡大による改善が行われたが、五千円紙幣に着目した理由及びホログラム拡大以外の更なる方策について伺いたい。
- ・金融機関窓口における障がい者のための手続きの代筆依頼は銀行の内規で整備されているが、行内の周知が徹底されていない実態があるので、徹底するよう改善を図るべきではないか。

### 鈴木 克 昌君（生活）

- ・金融庁は、中小企業金融円滑化法終了後も金融機関は同法終了前と変わらず貸付条件の変更等や円滑な資金供給に努めるとしているが、金融機関のこのような対応を徹底するため政府は具体的にどのような取組をしているのか伺いたい。
- ・4月の全国企業倒産件数は899件で、4月の倒産件数としては22年ぶりに900件を割ったとのことだが、この数字

についての大臣の評価を伺いたい。

- ・消費税率の引上げを踏まえた低所得者対策の現在の検討状況について伺いたい。

## 2 金融商品取引法等の一部を改正する法律案（内閣提出第 59 号）

- ・麻生国務大臣（金融担当）から提案理由の説明を聴取しました。
- ・参考人から意見を聴取することに協議決定しました。